

# ふるさと奥尻通信

平成26年1月24日  
奥尻町教育委員会発行  
事務局:01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

## 巻頭語

あけましておめでとうございます。今年は比較的長い正月休みだったのではないのでしょうか。体調を整えて、スッキリした心身で臨みたいですね。今年もよろしく願いいたします。

## 特集 奥尻の唄

人が集まれば、宴をし、唄を歌えば踊りが始まる。これはいつの時代にも行われた人間の営みでしょう。今号では、数々ある奥尻の唄を紹介しましょう。

### ①「奥尻音頭」(二代目)(吉田光一)

先ずはなんと言っても、「奥尻音頭」ですね。”ハァー 春はそよ風…♪”とメロディーが聞こえれば自然と体が動いてしまいます。これは昭和41年(1966)の町制施行記念に制作された唄で、いまでは島の祭りに欠かせない郷土の愛唱歌です。

### ②「奥尻はいま」、「うにまるちゃん」(島津亜矢)

今や演歌中堅世代の筆頭とも言える、島津亜矢。彼女がまだ売り出し中だった1989年、ちょうどゆるキャラ「うにまるちゃん」が誕生し、タイアップソングがつけられました。その後、1993年のうにまるパーク開園記念の歌謡ショーなどに来島するなど、交流がありました。そして、震災後の復興ソングとも言えるのが1997年の「奥尻はいま」です。今や島のスナックの定番曲、皆で合唱して大団円をむかえます。”島中みんなでお待ちしています〜♪”ぜひ一度奥尻へお越し下さい。

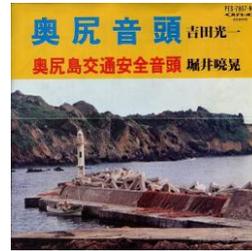


最近も色々新曲が登場しております

### ③「うにまるのうた」(流)

昨年、奥尻限定で披露された唄があります。このところ毎年8月のなべつる祭りに出演するシンガーソングライターの流。なんでも、島に渡るフェリーの中でインスピレーションがあったとか。奥尻港では、うにまる君が出迎えてくれ、また帰りはお見送りもしてくれるので、思い出深い旅路となるでしょう。

曲名	歌手	作詞	作曲	発表年
奥尻音頭	不明	歌井久三郎	作奥尻保勝会撰	不明
奥尻小唄	不明	稲穂自波	作奥尻保勝会撰	不明
奥尻小唄	不明	鴨緑江節	替え歌	不明
奥尻音頭	吉田光一	早川正昭	増川和雄	1966
奥尻恋唄	菊地幹彦	高柳 公	渡辺秋生	不明
奥尻未練	長坂純一	水木 怜	茅 大介	1982
北追岬	立花たえこ	荒川利夫	茅 大介	1989
うにまるちゃん	島津亜矢	みみとしや	茅 大介	1991?
愛は・おくり	我妻陽子	みみとしや	茅 大介	1991?
奥尻はいま	島津亜矢	星野哲郎	弦 哲也	1997
奥尻ジャンジャン	島津亜矢	星野哲郎	弦 哲也	1997
奥尻しりふり音頭	KAZUMI	奥尻しりふり音頭制作実行委員会		2006
奥尻エレジー	松野次男	還 すすむ	還 すすむ	2007
島の港唄	島つとむ	及川 勉	長坂純一	2010
奥尻の風に乗って	野村吉文	星川成一	山中 博	2012
うにまるのうた	流	流	流	2013
奥尻交通安全音頭	堀井暁晃	奥尻安協	広田 薫	1978
奥尻観光音頭	不明	不明	不明	不明



奥尻交通安全音頭



新顔です。よろしく。



元祖ご当地ソング



二次会への定番



レア音源です



オジロの海挿入歌



詳細求む



奥尻ではお馴染み



「うにまるのうた」を披露した流(ながれ)

